

リフォームマイスター

2008年1月20日(日)午後1時55分からテレビ大阪・クローズアップ府政という番組で「大阪府住宅リフォームマイスター制度」が紹介されました。

大阪府住宅リフォームマイスター制度

安心して住宅リフォームが行えるよう、信頼性の高い事業者の情報を提供する制度です。大阪府が指定した非営利団体「マイスター登録団体」が、一定の基準を満たす「マイスター事業者」を紹介しします。制度に関するHP <http://www.pref.osaka.jp/jumachi/meister/index.html> 名簿設置場所 大阪府居住企画課、大阪府消費生活センター、市町村住宅・建築部局等 当団体はマイスター登録団体の指定を受け、この制度に協力しています。

登録団体が大阪府によって定められた「一定の基準」を満たした団体であること、ホームページや市役所の窓口では登録団体に関する詳しい情報が公開されている事、さらに依頼業者を選ぶにあたって不安な点を相談できる、などの特徴をわかりやすく説明。

▶ 番組ホームページで放送内容を見る事が出来ます。 <http://www.osakajohobox.com/index.html>

3月8日(土)
平成20年度イワイグループ
経営計画発表会に向けて
動画会社社内作成中。



推薦図書

岩井社内では、月に一回推薦図書を公表し、役職者を中心に社員全員の読書を奨励しています。これからご紹介する本もその一部です。

『地震から命を守る家づくり - 人を守れぬ家は家ではない -』

【編】住まいの構造改革推進協会 ダイアモンド社 1,500円(税抜き)

本書は、どのような木造家屋が地震によって壊れてしまうのか、その原因を明らかにするとともに、安心・安全な家づくり(補強・建て替え)の具体的なポイントを明記していく。地震国日本に住む限り、自分の地域に地震は起きないという例外は残念ながらありえない。自分の家に危険な部分があると自覚している人、離れて住む家族の家が老朽化して不安だという人には特に一読していただきたい。「はじめに」より



今回の推薦図書、『地震から命を守る家づくり』で岩井木材 [信頼できる工務店選び相談所・求められる工務店会]の構成・特徴・活動などが紹介されています。

抽選で1名様にプレゼント致します。
「御社名・氏名・連絡先」をご記入いただき
072-671-5556までFAXしてください。(3月31日締切)

イワイグループは、住を、グループ全体でトータルにバックアップします。



iwi news

イワイニュース

発行者(株)イワイ 岩井敏
〒569-0053
高槻市春日町15-18
Tel. (072)671-5555
2008.2.20
第12号

経営基本理念

- 一、私たちは、優しく豊かな住環境の創造をめざし、そのさががけとなります
- 一、私たちは、創り手と共に、住まい手の価値と信頼を最大限に追求します
- 一、私たちは、働く誇りと喜びを共にする、人財企業を目指します

総合住宅建材・設備販売

- (株)イワイ (グループ統括会社)
- 岩井木材(株) 高槻・枚方・京都・阪神
- (株)岸和田イワイ 岸和田・貝塚・堺
- 岩井トヨー住器(株) 高槻
- 岸和田イワイトヨー住器(株) 岸和田
- (株)戎 (ダイコク摂津店)
- (有)リビングライフイワイ (設備商品工事等)
- 岩井運送(株) (商品配送)

たかつき産業フェア開催

平成20年2月7日(木)~12日(火)の6日間、創立60周年記念を迎えた高槻商工会議所の主催により松坂屋高槻店5階催事場にて【2008たかつき産業フェア】が開催されました。「時代が動く、夢がふくらむ、明日が変わる・語り合おう“たかつき”商工業の底力を...」をテーマに高槻の産業を広く市民に紹介するとともに、ふれあいを通じて地元産業についての新たな発見や認識の醸成とその高揚を図り、地元産業の振興に資することを目的に、各企業力を入れてアピール、活気にあふれたイベントとなりました。

出展企業数38事業所、42ブース

岩井木材(株)も会場入り口の横の後方にブースを出展いたしました。

たくさんのお客様に耐震診断・耐震改修など[安全・安心]を手に入れる為のリフォームのご案内とヘルスコートやパワーシートなどの木炭・自然素材を使用した快適な住環境を提案。またキーレス時代の安心デジタルキーの展示には多くの方々に興味を示されました。

開催中に会場まで足をお運びくださいました皆様に厚くお礼を申し上げます。

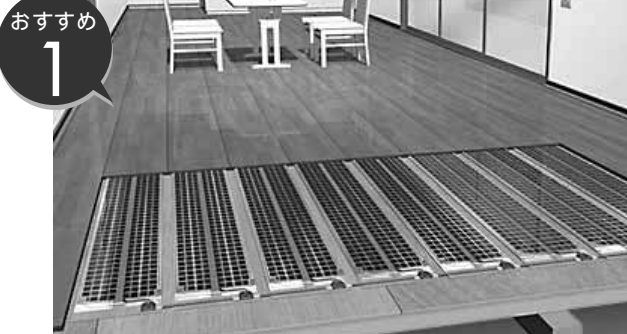


連日様々な催しが行なわれ賑わいを見せたイベントステージ

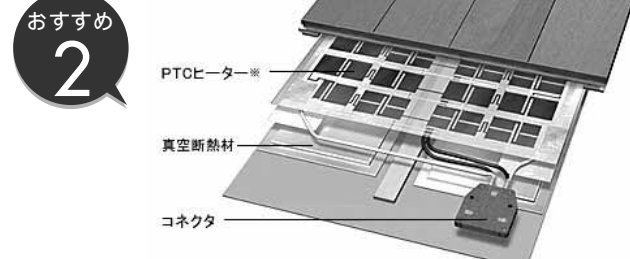
おすすめ商品シリーズ 「イワイ」のイチ押し

真空断熱材を搭載した一体型の電気

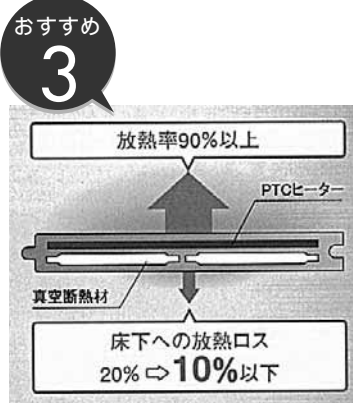
床暖房「真空断熱YOUほっと」



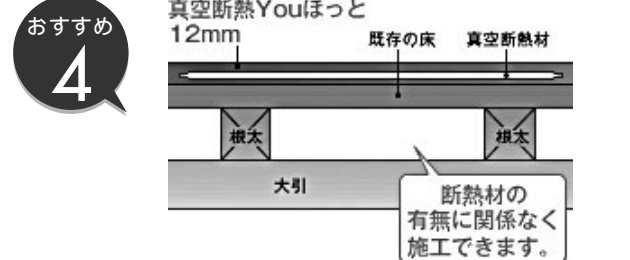
1 真空断熱材とPTCヒーター、床仕上げ材を一体化した「節約」床暖房です。



2 高い断熱性を持つ真空断熱材が、床下への放熱ロスを50%カット。



3 従来品と比べて床面の昇温時間を17分短縮・28分11分へ。熱源には発熱を自動的に制御するPTCヒーターを搭載。例えば日光で暖まった部分の発熱をヒーター自身が抑えて電気代の節約に。熱源・真空断熱材・仕上げ材一体型なのでリフォーム時、既存の床の上に施工できる。



4 断熱材の有無に関係なく施工できます。
床仕上げ材:NEWオーマイティフロアー
床材表面は高結合ハイコート塗装仕上げでワックス不要。汚れがつきにくく、落書きや油の汚れも拭き取りやすい仕上げ。傷やへこみにも強い床材。



5 初日開催式典と市長とテープカット



6 ICASシステム・炭素材を田村が来場者に説明、(株)小販工務店と誠和住研両社の施工事例を展示致しました



8 今回1番人気の「楽々ロック」デジタルキーの使用説明する片山



9 2つ隣のブースに阿佐建築工務株式会社が出店され、自然に還る材料や自然の恵みを循環させる環境建設の取り組みをアピールされました。素敵なパンフレットを配布



10 当初見込まれていた動員数6000人をはるかに突破。最終日12000人を超える盛況でした。

住まいの構造改革推進協会正会員 求められる工務店会活動報告

指定講習会

耐震ソフト『木耐博士S』
バージョンアップの紹介・使い方の説明
講師：エイム株式会社

耐震補強提案作成の方法について解説
講師：ナイス株式会社 / 事務局
日時：平成20年1月31日
会場：大阪市立 総合生涯学習センター
参加社：
・(株)小川建設
・(株)河原工房
・(株)小林工務店
・誠和住研(株)
・大昭建設(株)
・(株)細越工務店



耐震技術認定講習会

日時：2008年2月4日
会場：大阪国際会議場
(グランキューブ大阪)
講師：木耐協
参加社：(有)加藤建築(京田辺市)
(株)小阪工務店(高槻市)

耐震技術認定合格
(有)加藤建築(京田辺市)
加藤 昌亮様
太田 公朗様
(株)小阪工務店(高槻市)
立林 茂様

耐震診断

・しまだ工務店
日時：1月25日
場所：高槻市内



・(株)アラキ建設
日時：1月12日
場所：堺市



・(株)西脇工務店
日時：2月13日
場所：茨木市U邸



高槻へようこそ!



2月9日、静岡県磐田市から、NPO法人住まいの構造改革推進協会賛助会員・株式会社伊藤住宅建材社長、伊藤美智代様が、「信頼できる工務店選び相談所・求められる工務店会」の活動を知り、さらに理解を深めたいと、遠方よりご来店いただきました。求工会発足までのプロセスをお話させていただきましたが、元来伊藤社長は、地元の工務店様との繋がりを第一に考えて仕事を進め、自らが身軽に動かれる実行派。お話を聞かせていただくにつれ、学ぶことは私共にもたくさんありました。

最後に元気ウーマン同士、「工務店ネットワークを一層に広げていきましょう。」とお約束しました。

耐震診断補助金について

木造住宅の診断費用には「限度額」があります。
『1㎡あたり1,000円。』
例えば40平方メートルの住宅の診断費用は、実費に関わらず、1,000円×40㎡=40,000円と高槻市により定められている。
その4万円の9割3万6千円を補助することになり、お客様の自己負担は4,000円となります。

該当者
条件あり

NEDO技術開発機構

《2008地球にやさしい》 家づくり計画 住宅工事費の1/3を国庫補助

NEDOの補助金システムは、独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構が、住宅に係わる住宅・建築物高効率エネルギーシステム導入事業として、性能、費用対策効果等の情報を取得しそれを公表することにより、住宅・建築物に対する省エネルギー意識を高揚させるとともに、促進することを目的としています。補助の対象は、住宅・

建築物高効率エネルギーシステムを導入する新築・建替え・既存住宅の改築に適用されます。詳細につきましては、NEDO技術開発機構のホームページをご覧ください。
<http://www.nedo.go.jp/>
本年度省エネルギー設備機器を工事導入する個人住宅に適用される補助システムです。(施工申告)

2月8日に開催された公募説明会に参加し、平成20年度住宅・建物高効率エネルギーシステム導入促進事業 住宅に係るもの 公募要領(一次公募)をいただきました。一次公募期間は、平成20年2月5日～平成20年3月6日です。公募要領が必要な方は、本社リテールサポート室・板垣までご連絡下さい。即お届けします。

「ICAS事業を本気で一步前にすすめるための東京1DAY」

東京ビックサイト(ジャパンホームショー)・世田谷(上馬ショールーム)・六本木(東京ミッドタウン)で炭商材を体感・体験、そして日本最大の展示会を1日で巡る日帰りツアーに、(株)小阪工務店・小阪社長、(株)細越工務店・細越専務、(株)久我・永崎氏、近畿ナショナル設備建材(株)・藤原氏、岩井社長、板垣の6名参加しました。(株)小阪工務店様は、昨年お寺の経年蔵改修工事にヘルスコキュア(防蟻)とヘルスコート(炭塗料)を使用いただいています。



遮熱・外断熱の家 「完成後には決して見ることのできない構造の見学会」

近鉄田辺駅近くの建築中の現場にお邪魔しました。基礎・壁・屋根裏に外断熱・遮熱材(リフレクティクス)を使用し、内外部に空気層を設けて建物内を通気。光熱費削減と省エネをアピール。
お施主様にとって、購入後の光熱費やコストを削減できるのはやはり魅力です。見学者にわかりやすい展示と説明で、住み続ける人のメリットを十分に伝えられている現場見学会でした。



【改正建築基準法・ポイント】のおさらい

確認申請受理後に申請図書を補正する場合

上書き修正や正しい図面の差し込みなど審査経過が残るように行う。(差し替えは出来ない)

「軽微な不備」や建築基準関係規定の審査に関係しない部分(例えば、郵便番号、住所等)での誤記、記載漏れ等については、文書通知によらずに、適宜訂正印による補正を行う

「軽微な不備」とは

- ・設計図書等から申請者が本来記載しようとした事項が容易に推測される程度の単純な誤記、記載漏れ等
- ・図面上建物の形状に変更がなく、明らかに建築基準関係規定に適合している場合で、単純な誤記、記載漏れ等

その他不明な点については、追加説明書の提出を行なう。計画を変更する場合は、一度申請を取り下げ、出直すひつようがあります。

確認申請の提出図書

確認申請に当たり、提出が必要な図書が改めて規定されました。ただし、木造2階建て以下などの「4号建築物」で建築士が設計したものについては特例が認められており、現段階では必要ありません。

しかし、この「4号建築物の特例」は平成20年12月までに廃止される見通しで、特例廃止後は、下記の図書を提出する必要があります。

改めて規定された設計図書

- ・床面積求積図
- ・断面図
- ・地盤面算出表
- ・各階床伏図
- ・構造詳細図
- ・基礎・地盤説明書
- ・壁量計算書
- ・立面図(2面以上)
- ・軸組図(2面以上)
- ・基礎伏図
- ・小屋伏図
- ・使用構造材料一覧表
- ・施工方法等計画書
- ・接合金物図面

明示すべき事項をほかの図書に明示した場合は提出不要。(財)日本住宅・木材技術センター「木造軸組工法住宅の改正建築基準法における建築確認申請書対応の解説」より作成)

建築主事か求める場合に認定書添付

国土交通大臣の認定を受けた工法、部材、材料などを使用する際、確認申請時に建築主事等が求める場合には、提出図書にその写しを添付する必要があります。提出が求められるケースとして、建築主事等が認定内容を確認できる書類を保有していない場合が想定されています。なお、認定書の写しの添付は全てのページを提出する必要はなく、認定を受けた使用が記載されたページを適宜選択して提出すればよいとされています。

確認済証交付後の変更注意到意

確認済証の交付後、完了検査までの間に計画の変更を行なう場合には、計画変更確認申請を行い、変更確認証の交付を受けてから変更工事に着手します。ただし、「軽微な変更」の場合には、計画変更確認申請は不要です。

「軽微な変更」とは

- ・間仕切りや開口部の変更で、構造安全性、防火・避難機能が低下することのないもの。(11月に改正した改正建築基準法の施行規則より)

「新しい建築確認手続きの要点(第2版)」

国土省ホームページ内
<http://www.mlit.go.jp/kisha/kisha07/07/071119/01.pdf>
その他
(財)建築行政情報センター
<http://www.iciba.or.jp/kaisei/H19KadaiKento.htm>
(財)日本住宅・木材技術センター
<http://www.howtec.or.jp/gov/kaisei/kaisei-top.html>